



具体的な出来事を振り返ってみてください。

こうした共同体の動きに、どのような人たちがどのように関わっていますか？

なときに強まりますか？

ていつとするのはどんなときでしょうか？ また、それと反対の状態はどのよう

*あなたが属するグループ(職場や家庭など)で、みんながやる気が出て積極的に働い

◇分かち合いのフォーム◇

の使命を果たすよう招かれているのです。

られ、自分が生きるそれぞれの場でキリストの弟子として働くことになって、一人ひと

て、教会全体の使命も十分に果たせるようになります。信徒には信徒としての召命が与え

分に活動できるように、教会を構成するすべての人がそれぞれの役割を果たすことによ

体にはさまざまな部分があり、それぞれどの部分もしっかりと働くことになって全体が十

役割を分担して生きていくのです。

だけれども、キリストに選ばれた者として同じいゆちに生き、同じ目的のためにそれぞれ

ストの使徒職(祭司職・預言職・王職)にあずかっています。その意味で信者はみな平等です。

それぞれ役割や生き方が違いますが、同じ神の子としてみな聖霊の住みかであり、キリ

含む)も同じキリスト信者です。

をおくる信徒)だけでなく、教会共同体のために働くことを役割とする司祭(司教・助祭を

信者(キリスト者)』と言われます。ですから、大多数を占める信徒(シスターも奉獻生活

イエスを救い主と信じ、イエスにしたがって生きようとする人たちはすべて「キリスト

5. でもやっぱり司祭やシスターが中心では？